ハンドマイク原稿案　　　２０２２・６．１２　埼玉県委員会

　こんにちは　日本共産党の梅村さえこ事務所です。

この場所をお借りして、お話させて頂きます。

　みなさん。暮らしはいかがですか。食料品も光熱費も値上がりして本当に大変です。暮らしが大変なのは給料や年金が下がっているからです。自民・公明政権は、人を使い捨てにする非正規雇用を増やし、消費税を二度もあげました。物価高騰に手を打たず、「貯金から投資へ」などと言っている政治を変えましょう。参院選挙で、国民の生活実態がわからない自民・公明政権にＮＯの審判を下しましょう。

　日本共産党はこの物価高に誰もが助かる特効薬、消費税の減税法案を国会に提出しました。梅原さえこは「消費税を無くす会」の運動を20代から頑張ってきました。国会に送って、消費税を下げようではありませんか。

　みなさん。日本共産党は「もうけ最優先」の国から、「誰もが大切にされる国」に変えます。最低時給を１５００円に。非正規雇用者の待遇改善など労働者派遣法を改正します。高すぎる大学学費は半分に、学校給食費の無料化など、教育・子育ての予算を大幅に増やします。10月からの後期高齢者の医療費２倍化は中止し、減らない年金制度に変えます。食糧やエネルギーを輸入に頼らず、自給自足できる国に変えましょう。梅村さえこはジェンダー平等、男女の賃金格差を無くすことや、気候危機に本気で取り組みます。

　財源はあります。アベノミクスで大もうけした大企業の内部留保に課税して10兆円の財源を生み出します。みなさん。大企業から一円の企業献金ももらわない共産党だからこそ、思い切った改革ができます。働く人、弱い立場の方にしっかり寄り添う日本共産党を伸ばしてください。

　みなさん。

ロシアの侵略から４ヵ月。日本共産党は「ロシアは国連憲章を守れ」とみなさんと声を上げてきました。ところが、このウクライナ危機に便乗して、「軍事力を２倍にし、敵基地先制攻撃、核兵器を持とう」などと主張しているのが自民党、維新の会などです。しかし、「武器には武器を」「核兵器には核兵器を」では、限りない悪循環を招くだけです。万が一、先制攻撃などすれば、報復されるリスクがあります。こんな無責任な話はありません。

　みなさん。日本は悲惨な戦争体験から、世界に先駆けて戦争を放棄した憲法９条を持つ国です。アメリカとだけ軍事協力するのでなく、アジアの国々と信頼を深める平和外交で、「戦争を未然に防ぐ」ことこそが政治の役割ではないでしょうか。

　今度の参院選挙は、「軍事費を増やして戦争する国」か「憲法9条を活かした平和外交に徹する共産党か」が問われています。党を作って１００年。命をかけて戦争反対を貫いてきた日本共産党を伸ばしてください。比例代表は日本共産党を、埼玉選挙区は梅村さえこにご支援をお願いします。これで訴えを終ります。ご協力ありがとうございました。